

ブックサークルだより

第15号 発行 令和元年7月



学級 PTA 活動出前講座「おはなし会へようこそ」

6月8日に2年1組の学級PTA活動で、出前講座として20分のおはなし会を行いました。

最初の『ぼくのおべんとう、わたしのおべんとう』（スギヤマカナヨ/作 アリス館）では、2冊の本を2人でかわるがわる読みました。みんなおべんとうの中身に興味津々でした。

美祢の昔話『湧き井戸ナマズ』は、初めて聞く人も多く、熱心に聞いていました。

『絵巻じたてひろがるえほん かわ』（かこ さとし/作・絵）では、川の誕生から海まで長さ7mの絵を体の向きを変えながら目で追う子どもたちの姿が印象的でした。

最後に小冊子『わくわく！がっこうとしょかんたんけんブック』より、おすすめの絵本24冊を紹介しました。「『でこちゃん』読んで」「『ちからたろう』読んだよ」等たくさんの声があがりました。紹介した本は、学校図書館に3週間展示しました。PTA評議員の皆さんが準備や運営のお手伝いをしてくださり、みんな楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

「ぼくのおべんとう、わたしのおべんとう」



「絵巻じたてひろがるえほん かわ」



「おすすめの絵本24冊の紹介・展示」



朝の読み聞かせ

6月10日、4年2組で朝の読み聞かせと本の紹介をしました。

リトアニア民話『パンのかけらとちいさなあくま』（内田莉沙子/再話 堀内誠一/絵 福音館書店）の絵本を楽しんだ後、『オバケがみえる転校生』（富安陽子/作 ポプラ社）、『マネキンさんがきた』（村中李衣/作 BL出版）の児童書を2冊紹介し、本を教室において帰りました。「たくさんのおともたちが、手に取って見ていました」と担任の先生からお聞きし、うれしくなりました。

七夕おはなし会

7月5日の昼休みの図書館で、七夕おはなし会を実施しました。

40人の児童の皆さんの参加がありました。

「たなばたさま」の歌をみんなで歌い、たなばたにまつわるお話や科学絵本や大型絵本をみんなで楽しみました。低学年のおともたちが身を乗り出して絵本を見る姿が印象的でした。長いお話も、しっかり耳を傾けて聞いていました。



<読んだ絵本>

- ・たなばた（君島久子/再話 初山滋/画 福音館書店）
- ・ぼくはぞうのこどもです（タナ・ホーバン/写真 ミエラ・フォード/文 リプロポート）
- ・ガンピーさんのふなあそび（ジョン・バーニングム/作 ぽるぷ出版）



この夏、美術館がおもしろい！

7月12日～9月1日まで、下関市立美術館で「横山眞佐子とゆかいな3人の仲間たち」が開催されます。3人の仲間とは、『旅の絵本』等の作家・安野光雅さん、『おばけのアッチシリーズ』『魔女の宅急便』等の作家・角野栄子さん、絵本『100年たったら』等の作家・あべ弘士さんです。

期間中、絵本の原画や作品の展示、絵本の読み聞かせやあべさんと動物をつくるワークショップ等が行われます。8月上旬アッチのブックワゴンや着ぐるみもあるとか。

また、現在ひろしま美術館では「かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！」が、8月4日まで開催中です。

詳しくは、各美術館のHP等でご確認ください。

